

元就の里 市民コンサート2024

11月3日(日・祝) 図 クリスタルアージュ
主催 元就の里文化・スポーツ事業実行委員会

市内の吹奏楽団体4団体に加え、今年は毛利三兄弟ゆかりの地である三原市からゲストとしてポポロ・ジュニアスウィング・オーケストラ-PJOを招き、華麗な演奏を披露。地域の歴史を通じた音楽が交差し、文化の豊かさを改めて実感する音楽祭となりました。



大人のためのごみ見学会

11月9日(土)
図 芸北広域きれいセンター

ごみ問題への学習機会が少ない大人をターゲットに開催。ごみ収集車や普段入れない「中央制御室」の見学、生ごみコンポストバッグの説明、リサイクル可能なごみの「プチリユース市」など、楽しみながらごみの減量やリサイクルの重要性を学びました。



ひろしま神楽春夏秋冬特別公演 in神楽ドーム～秋の舞～

11月24日(日) 図 神楽門前湯治村 神楽ドーム
主催 安芸高田神楽協議会

安芸高田の神楽団が指導した佐賀神楽団と、広島・島根の5神楽団が神楽ドームに集結し、迫力満点の舞と美しい奏楽で観客を魅了しました。神楽の世界観に浸りながら、それぞれの地域が誇る伝統文化に触れることができる公演となりました。



土師ダム竣工50周年記念 ダムに沈んだ土師～失われた風景の歴史をたどる～

10月26日(土)～12月9日(月)
図 歴史民俗博物館

土師地区の縄文時代から農業用水路の開削に尽くした喉声忠左衛門伝説の生まれた江戸時代、刈田村となった明治期、そして土師ダムが建設された現代までを、考古遺物などの資料から紹介。人々の営みと地域の歩みに思いをはせる機会となりました。



第12回 川村毅杯安芸高田市小学校駅伝競走大会

11月16日(土) 図 吉田運動公園周辺コース 主催 安芸高田市陸上競技協会

毎年恒例の小学生の駅伝大会。市内7校から22チームが出場し、各ランナーが1.5kmのコースを力強く走り抜いて総合タイムを競いました。今年は高宮小Aが初優勝。選手たちの笑顔と達成感あふれる姿が印象的で、保護者や地域住民に感動を与えました。



生徒議会

11月20日(水)
図 安芸高田市議会議場

当日の様子はコチラ
(市公式YouTubeチャンネル)

今年の生徒議会は、市政や学校運営に「何らかの影響を与える」、「変化をもたらす」ことを目的に、市内の各中学校から選ばれた生徒12人(各校2人)が一般質問を行いました。市の未来や地域課題について鋭い質問や意見が飛び交い、活発な生徒議会となりました。



安芸高田わくながハンドボールクラブ 応援事業

11月23日(土・祝) 図 湧永満之記念体育館
主催 安芸高田市ハンドボール応援事業実行委員会

湧永製薬株式会社さまのご招待により、約350人の市民がアルバモス大阪との試合を観戦。応援グッズとして配布されたパルーンスティックを手に、活気あふれる熱い応援を繰り広げました。見事、33対21のスコアで勝利を収め、会場は大きな拍手で包まれました。



ひろしま安芸高田神楽
京都平安神宮公演
第2回日本国際芸術祭で神楽を披露

昨年、醍醐寺で開催された「第1回日本国際芸術祭」に続き、今年も同芸術祭で神楽を披露する機会を頂きました。今回の会場は、壮大なスケールと鮮やかな朱塗りの社殿が印象的な平安神宮。この美しい社殿を背景に、延べ2,000人ももの観客の前で、錦城神楽団が2演目を熱演しました。

今年で2回目を迎えるこの芸術祭は、2025年に開催される日本国際博覧会(大阪・関西万博)への機運を高めることを目的に、昨年スタートしたものです。国内外のさまざまな文化や芸能が一堂に会する中、広島文化を代表して安芸高田神楽を披露できたことを誇りに思います。

また、4月に開幕する大阪・関西万博期間中に、安芸高田神楽を披露することが決定しています。世界中から注目を集める万博での公演を絶好の機会と捉え、引き続き神楽の魅力発信に力を入れていきます。



図 11月3日(日・祝)
図 平安神宮(京都府京都市)
出演: 錦城神楽団(美土里町)
演目: 「塵倫」「八岐大蛇」

問 商工観光課 観光係 ☎ お太助フォン 47-4024

今月の
神楽
NEWS

世界に誇る安芸高田の宝、「神楽」の最新トピックをお届け!